



第52期 第三四半期を終えて

今年の8月は最高気温を更新する暑い月となりました。今までは浜松市でも天竜区佐久間地区での最高気温は耳にしておりましたが、浜松市中区の最高気温41.1℃は今までとは違う暑さを感じました。コロナ対策のマスク着用もあり、今年の夏は例年とは違う夏であります。さらにこの暑さは体にはきつく早くに30℃前後の日が来るのを願うばかりです。9月は残暑の月となりますが、過ごしやすい日々が来るまで、体調にはくれぐれもお気を付け頂きたいと思います。

第52期も第三四半期が終わり、9月から第四四半期となり、今期も残り3ヶ月となりました。計画では7月以降生産の方が減産になるよう想定はしておりましたが、このコロナの影響で当初の生産数よりやや少ない状況となっております。第三四半期は計画よりやや低い数字となりましたが、収益の方はまだ確保出来ておりますので、このまま維持していきたいと思っております。第四四半期も先述通り数字確保が難しい状況となっておりますが、各部連携を図りながら仕事量の確保・数字確保に取り組み、第四四半期の計画遂行と通期での計画達成に向けていきたいと思っておりますので、社員の皆様には引き続きのご協力をお願いいたします。

暑さが続いておりますが、体調管理には十分気を付けて今月も1ヶ月間よろしくお願い致します。

社長 太田 聡

編集担当：島

熱の伝わり方について

暑いです。

この記事を書いている時、「浜松市が日本一暑い街となりました！」と浜松市からLINEがきました。熊谷市の記録と並んで41.1℃とのことでした。

ということで今回から数回に分けて「熱の伝わり方」についての話をしていきたいと思っております。

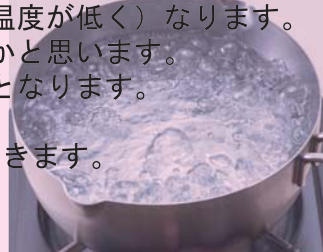
私たちの目には見えませんが、熱は物質や空間を伝わって移動します。熱の伝わり方には大きく分けて「①伝導、②対流、③放射」の3種類があります。

アポロ電気の製品でもこの熱の伝わり方を利用したものが多くあります。また、みなさんの日常でも多くのことがこの3種類に当てはまります。

ではその3種類を説明していきたいと思うのですが、とその前に熱とはどのようなものなのかを簡単に説明したいと思います。

熱とは「物質を構成している分子の運動」のことを言います。あらゆる物質は分子または原子と呼ばれる小さな粒で構成されていて、物質を構成しているその分子は常に運動（振動）しています。そしてその物質を構成する分子の運動が激しければ熱エネルギーが大きく（温度が高く）、反対にその物質の分子の運動が穏やかであれば熱エネルギーが小さく（温度が低く）なります。沸騰しているお湯などが激しく運動しているというイメージをしやすいかと思えます。このように熱というのはその物質を構成する分子の運動の激しさのこととなります。

では次回からは上記で挙げました3つの熱の伝わり方を順番に説明していきます。



思い出の写真 — 鈴木 実紗さん —

この写真はいつ撮りましたか？

5年前

どこで撮りましたか？

会社の駐車場

この写真に対する思い出を一言

仕事中に私の車の上だけに大量の鳥のフンが落とされていました。両サイドの車はピカピカでした。なんで私の車にだけなのと思いましたが、運が落ちてきたと思った方がいいと言われたので、後日宝くじを買いに行きました。



アンケート 今回のアンケートは中 記代さんです

- Q: 1番の聲況はどんなことですか？ A: 環境のととのった場所で寝ること
- Q: 休日は何をしていますか？ A: 普段できない家事
- Q: 1日の中で1番の至福の時は
どんな時ですか？ A: 耳そうじ
- Q: 今、気に掛かっていることは何ですか？ A: 調味料マキシマムは美味しいのか
- Q: アボロの好きなところはどこですか？ A: 冷暖房のきいた所で仕事ができること
- Q: 理想の上司を有名で例えると誰ですか？ A: 大泉洋さん
- Q: 地球最後の日に食べたいものは何ですか？ A: 美味しいな重
- Q: 忘れられない夏の思い出は何ですか？ A: 節約の為、冷暖房ゼロで過ごそうとしたが、我慢できずショッピングモールへ避難した日々 窓も開けたがダメでした

～京の風景～

(りょうぜんれきしかん)

【幕末維新ミュージアム 霊山歴史館】

京都東山にある「幕末維新ミュージアム 霊山歴史館」は、坂本龍馬や中岡慎太郎をはじめ、西郷隆盛、木戸孝允、高杉晋作など倒幕派志士の遺品とともに、新選組、徳川慶喜、松平容保など幕府側に関する資料も数多く展示されています。倒幕・佐幕両派がともに活躍したこの地で、幕末維新史を双方の視点から見るができるという特色があります。



山崎

～カラー版社内報の20年間～

10年ひと昔・・・といわれますが、ふた昔はいろいろありますね！当時を振り返りながら見てみると、いつまで経っても原稿がまとまりません・・・こまったものです。裏面上段に社員紹介と思い出の写真コーナーが出てきます。社員の皆さんの紹介ですから、毎号楽しみに読んでいます。中でも思い出の写真は皆さんの個性が滲み出ているので、わくわくします。

「中学時代のバスケット部員たちとの写真です。小学4年生から中学3年生まで6年間続けてレギュラーの座を確保していました。2003年12月号M」。「第5回少年サッカー大会、小学6年最後の時の写真です。2回戦で負けてしまった。悔しかったけど、一番楽しかった思い出です。2003年10月号S」。「大学時代の思い出の写真です。当時

話題になっていました高温超伝導体（低温で電気抵抗がゼロになる化合物）の研究をしており、大阪大学産業科学研究所の装置をお借りて薄膜化し特性評価していました。この写真は、その薄膜化装置の前で撮ったものです。当時、装置は夜間しか使用できない状況だったため、夜間薄膜を作成し、翌日評価する昼夜反転した状況が何日も続き、とても大変でした。2004年5月号M」。「先日、中京競馬場で撮影（カメラ付携帯）してきました。当日は全レース終了後に芝コースが自由解放されこんな近距離でゴール版を撮影できました。2004年7月号N」。「娘の20歳の祝いに兄夫婦がタイのプーケットに連れていってくれました。夢のような最高の5日間でした。もう一度いきたくい。2003年9月号M」

会長 太田 顯

編集担当より

9月1日は防災の日となります。世界中を一変させた新型コロナウイルスにより、現在も先行き不透明な状況が続いていますが、防災についても生活者の意識が変わってきているようです。

飲料・食品について、家に備蓄・ストックしてあるもののみで生活ができる日数は新型コロナウイルス感染拡大前（昨年）は約4.7日だったのに対し、新型コロナウイルス感染拡大後（現在）は約8.7日とほぼ倍になっています。

防災に対する意識が高まるのはいいことですが、新型コロナウイルスについては早く終息してくれることを祈るばかりです。

島

率直なご意見・ご感想をお待ちしております。
general@apollo-elec.co.jp

発行



アポロ電気株式会社

〒438-0004

静岡県磐田市市岡坂中1600-11 磐田さざさか工業団地

TEL:0538-38-2228 FAX:0538-38-2898

URL:http://www.apollo-elec.co.jp

編集担当：島・伊藤元・横井・山崎

発行日 令和2年9月1日